

平成24年度 新規採用職員辞令交付式

H24.4.2（月）

本日は、こうして157名の皆さんを新しい島根県の職員としてお迎えしました。我々の新しい仲間が増えたことを、大変うれしく思っております。心より歓迎をいたします。

今日は、実質上、年度の初日であります。皆さんにとりましては、県職員としての第1日目であります。

そこで、私からは、「県職員になるとはどういうことか」といったことを、少しお話しをしたいと思います。

県行政には、いろいろな仕事があります。医療・福祉の対策、産業の振興、農林水産業の支援、あるいは、教育、社会インフラの整備、いろいろな事をやっておりますが、これらはいずれも「県民の方々のため」にあるわけです。

そうした意味で、「県職員になる」ということで一番大事なことは、「県民の方々のために働く」ということでもあります。

もちろん、皆さんは県の仕事を一人でやるのではなく、課であるとか、部であるとか、一定のチームの中で働きますから、チームのために働くといったような面はあるわけですが、それらは仕事の仕方の話であります。

チームとして「何のために働くか」というと、やはり「県民の方々のため」に働くのであります。そこが一番大事なところでもあります。

どうしたら県民の方々へ良いサービスの提供が出来るかとか、どうしたら県民の方々の問題に対応出来るのか、何をする必要があり、どういう方法が良いのか、などをよく考えなければなりません。

災害などがあれば、直ちに動かなければなりませんし、福祉や医療などは、長い計画をもって対応しなければなりません。このように、いろいろなことがあるわけですが、どういう方法でやっていくのが良いのか、ということをよく考えなければなりません。

そのためには、県民の方々がどのようなことをお考えになっているのか、よく聞かなければいけません。また、現場に出てみなければ分からないこともたくさんあります。

そしてまた、県民の方々の立場に立って考えなければなりません。

そうしたことが仕事をする上で一番、基礎になりますし、大事なことであります。

そして、県民の方々が置かれている状況というのは、同じではありません。

時とともに変わることがあります。災害などで状況が一変することもあります。

そのため、我々は常にそうした変化に対応して工夫をしたり、仕事の仕方を改善したりしなければならないのであります。

しかし、そうは言っても、皆さんはまだ県職員としての仕事の経験は無いわけですから、そういうことが分かるようになるには、まだ少し時間がかかるでしょう。

そこで、最初のうちは、皆さんが属する課や部の中で、周りにたくさんの先輩や上司、同僚の皆さんがおられるでしょうから、そういう人たちがどのようにやっておられるのか、よく見ながら学んでいってください。

そうしながら、だんだんに慣れていくことが大事であります。

そして、仕事や職場によっても慣れる時間には差があるでしょうが、だんだん慣れてきましたら、皆さんは若いのですから、「この仕事はこういうふうにしたら良いのではないか」とか、「こういうことが今必要になってきているのではないか」といったことを、是非、仲間や上司の人たちと意見交換したり、質問してみたりしていただきたいと思います

世の中はどんどん変化をしています。

そういう変化が一番わかるのは、第一線にいる人たちです。県民の方々と近いところで働いている方々に、まず具体的にわかるわけです。

若い人たちは、そういうものを吸収する力を持っています。また、そういうことに対して考える力や、いろいろなことにチャレンジできるエネルギーを持っています。

皆さんには、職場の仲間にも早く慣れて、そういうチャレンジをやっていただきたいと思います。

それから、県職員は多くの場合、地方の出先機関に出て、働きながら県の仕事を学ぶ時期が最初の頃にあるわけです。

島根県は東西に長く、中山間地域や離島があります。いろいろ地域によって状況が違うわけです。皆さん方には、そういう場で地域の実態をよく知ることが大事であります。

そのためには、地域の一員として、地域の皆さんと一緒にあって、地域を活性化するには何をしたらよいか、よく考え、そのための努力をしていかなければいけません。

我々は行政の仕事を行うわけですが、行政だけで世の中が動いているわけではありません。

もちろん民間の経済活動もあるわけですが、最近の特徴的なこととして、行政

という公的な仕事と民間の経済活動との間に、行政と民間の活動が交わりあう場がどんどん拡大してきています。

いわゆる社会貢献活動とか、地域の活動と言われる分野などです。また、そういう分野ではNPOの方々も活動していらっしゃいます。

そうした活動が、地域社会を豊かにするのに大事な役割を担うようになっていくわけです。

皆さん方も休日などに時間がありましたら、地域のいろいろな行事や、町をきれいにしたり、環境をきれいにしようという、地域の方々の活動もあると思いますので、そういう場に、是非積極的に参加していただきたいと思います。

そうすることによって、地域の人たちが何を考え、何を必要とされているのかが、仕事を通じてよりも良くわかるということがあります。

そして、そういう場での活動が、地域を元気にし、活性化するのに大事になってくるわけです。

そういうことが、各地の事情を良く知ったり、県民の方々のご意見、お考えを知るのに、大変大事な場であり、皆さんにとっての経験の場になるのであります。

皆さんもそういう活動に加わることによりまして、行政マンとして、より良い経験をすることができると思います。是非心がけていただきたいと思います。

いずれにしましても、若い皆さんは、世の中をリードする一つの大きなエネルギーであると思っています。皆さん自身も、そのように自覚していただけたらと思います。

早く仕事に慣れ、我々とともにこの島根を良くする、元気にする有力な仲間、早く育って行っていただきますよう期待しています。

皆さんの今後のご活躍を祈念申し上げまして、私からの歓迎の言葉といたします。

頑張ってください。